

平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 日精エー・エス・ビー機械株式会社

コード番号 6284 URL <http://www.nisseiasb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 青木 大一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 大井 昌彦

TEL 0267-23-1560

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第1四半期の連結業績（平成28年10月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	5,502	△8.2	573	△36.3	1,122	16.9	680	28.3
28年9月期第1四半期	5,991	9.9	899	49.9	959	△16.8	530	△20.7

(注) 包括利益 29年9月期第1四半期 2,103百万円 (347.7%) 28年9月期第1四半期 469百万円 (△60.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第1四半期	45.30	-
28年9月期第1四半期	35.30	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第1四半期	34,240	21,005	61.3
28年9月期	32,296	19,502	60.4

(参考) 自己資本 29年9月期第1四半期 21,005百万円 28年9月期 19,501百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	-	0.00	-	40.00	40.00
29年9月期	-	-	-	-	-
29年9月期(予想)	-	0.00	-	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想（平成28年10月1日～平成29年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,000	△16.9	1,700	△32.6	1,700	△30.4	1,100	△25.5	73.25
通期	28,000	9.7	5,000	10.5	5,000	21.2	3,200	26.3	213.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年9月期1Q	15,348,720株	28年9月期	15,348,720株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年9月期1Q	331,735株	28年9月期	331,735株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年9月期1Q	15,016,985株	28年9月期1Q	15,016,985株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本書（平成29年9月期 第1四半期決算短信（連結））は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、本書開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本書に記載した業績予想数値等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる場合があります。業績予想等の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	7
(四半期連結包括利益計算書)	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
4. 補足情報	10
受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年10月1日～平成28年12月31日、以下、当第1四半期又は当期間)におきましては、地域ごとの景況感に濃淡があるものの、各主要市場ではユーザー需要が概ね堅調に推移しました。加えて、当期間の中盤以降、為替環境が円安傾向に転じるなど、当社グループを取り巻く経営環境は堅調さを維持しながら推移しました。

このような中、当社では、ドイツで開催された大型展示会などに積極参加し、新製品の市場浸透を図るとともに、大型機の拡販に向けた販売施策を実施するなど、売上規模の拡大を図る施策を講じました。技術面・生産面では、市場ニーズに対応する大型機や新型機の開発、既存機種の商品改良に注力するとともに、インドの第3工場の建設準備、本社工場の生産体制の効率化など、グループ全体の生産体制の整備に尽力しました。

当期間の売上高につきましては、期首受注残高が相対的に低かったこともあり、5,502百万円(前年同期比91.8%)に留まりました。当期間の受注高につきましては、前年同期に大幅に伸長した一部の市場の受注高が減少したものの、ユーザー需要が堅調に推移したことにより、全体の受注高は7,022百万円(同83.3%)と高い水準を確保しました。なお、当期間末現在の受注残高については、9,175百万円(前年同期末比72.8%)となり、前期末(平成28年9月末)比では、1,519百万円(19.8%)増加しております。

製品別売上高状況

(単位:百万円)

	ストレッチブロー成形機	金型	付属機器	部品その他	合計
当第1四半期	2,888	1,608	323	682	5,502
前第1四半期	3,288	1,649	328	724	5,991
対前年同期比	87.9%	97.5%	98.4%	94.1%	91.8%

製品別の売上高状況につきましては、ストレッチブロー成形機が2,888百万円(前年同期比87.9%)、金型が1,608百万円(同97.5%)、付属機器が323百万円(同98.4%)、部品その他が682百万円(同94.1%)となりました。機種別では、ASB-150DPシリーズが増収となりました。一方、主力製品のASB-70DPシリーズやASB-50MB型が減収になるとともに、PF24-8B型などのPFシリーズも前年同期の水準を下回りました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

セグメント(地域)別売上高状況

(単位:百万円)

	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	合計
当第1四半期	1,229	1,214	1,813	415	829	5,502
前第1四半期	1,665	1,429	1,997	325	572	5,991
対前年同期比	73.8%	84.9%	90.8%	127.4%	144.9%	91.8%

① 米州

期首受注残高が低い水準であったこともあり、各市場で減収となり、全体の売上高は1,229百万円(前年同期比73.8%)と大幅減収となりました。セグメント利益は減収の影響などにより、374百万円(同62.0%)と大幅減益となりました。

② 欧州

販売環境は概ね堅調に推移したものの、期首受注残高が低かったこともあり、地域全体の売上高は1,214百万円(前年同期比84.9%)と前年同期を下回りました。セグメント利益も減収の中で展示会費用負担の増加などにより、303百万円(同69.6%)と大幅減益となりました。

③ 南・西アジア

前年同期に販売が低迷したシンガポール販売法人が増収を確保したものの、前年同期に大幅に販売を伸ばしたインド市場が減収となり、地域全体の売上高は1,813百万円(前年同期比90.8%)と減収となりました。セグメント利益も売上ボリュームの減少により、254百万円(同92.2%)と減益となりました。

④ 東アジア

主要市場の中国では回復基調で推移したことにより、地域全体の売上高は415百万円（前年同期比127.4%）と大幅増収となりました。セグメント利益も増収の影響により、109百万円（同136.6%）と大幅増益となりました。

⑤ 日本

期首受注残高を順調に出荷したことにより、売上高は829百万円（前年同期比144.9%）と大幅増収となりました。セグメント利益も増収効果により、186百万円（同128.8%）と大幅増益となりました。

利益面では、継続して原価圧縮の取組みを実施している中で、売上ボリュームが減少したことに加え、大型展示会の出展費用の計上なども加わり、売上総利益は2,262百万円（前年同期比88.3%）、営業利益は573百万円（同63.7%）とそれぞれ大幅な減益となりました。

一方、経常利益は、円安傾向で推移した為替の影響により多額の為替差益を計上し、1,122百万円（同116.9%）と増益となりました。また、最終損益である親会社株主に帰属する四半期純利益も、経常利益の好転により、680百万円（同128.3%）と大幅増益となりました。

当第1四半期連結累計期間における損益の状況は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	売上高	売上総利益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
当第1四半期	5,502	2,262	573	1,122	680
前第1四半期	5,991	2,560	899	959	530
対前年同期比	91.8%	88.3%	63.7%	116.9%	128.3%

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

(単位：百万円)

	流動資産	固定資産	流動負債	固定負債	純資産
当第1四半期	24,720	9,519	7,768	5,466	21,005
前連結会計年度	23,859	8,436	7,187	5,606	19,502

当第1四半期連結会計期間末（以下、当期末）の流動資産は、たな卸資産の大幅な増加や現金及び預金の増加により、前連結会計年度末（以下、前期末）と比べ860百万円増加し、24,720百万円となりました。また、固定資産は、インド工場での有形固定資産等の増加に加え、保有株式の時価が上昇したことによる投資有価証券の増加により、前期末と比べ1,082百万円増加し、9,519百万円となりました。この結果、当期末の資産合計は、前期末と比べ1,943百万円増加し、34,240百万円となりました。

流動負債は、前受金等の増加により、前期末と比べ580百万円増加し、7,768百万円、固定負債は、長期借入金の返済により、前期末と比べ140百万円減少し、5,466百万円となりました。

純資産は、配当金の支払いがあったものの、それを上回る親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や、為替換算調整勘定のマイナス計上額が大幅に減少したことにより、前期末と比べ1,502百万円増加し、21,005百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「(1) 経営成績に関する説明」に記載したとおり、当第1四半期の経営成績は、概ね想定内で推移しました。今後は、販売施策の強化などにより早期の受注成約に結びつけ、売上高の上積みを進めてまいります。

これらの状況を踏まえ、平成28年11月11日付「平成28年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載した平成29年9月期の連結業績予想（平成28年10月1日～平成29年9月30日）については、現時点では修正を行わないことといたします。

なお、今後の情報収集により業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに公表する予定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,243,297	7,440,872
受取手形及び売掛金	4,323,029	4,132,678
商品及び製品	1,569,928	1,808,651
仕掛品	5,430,005	5,650,922
原材料及び貯蔵品	3,282,740	3,557,523
繰延税金資産	1,232,790	1,241,795
その他	855,601	932,038
貸倒引当金	△77,641	△43,962
流動資産合計	23,859,752	24,720,521
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,634,774	1,745,191
機械装置及び運搬具(純額)	1,984,448	2,117,828
土地	907,607	907,607
その他(純額)	656,368	922,364
有形固定資産合計	5,183,199	5,692,991
無形固定資産	80,058	84,307
投資その他の資産		
投資有価証券	880,100	1,230,237
その他	2,460,179	2,702,663
貸倒引当金	△166,640	△190,680
投資その他の資産合計	3,173,639	3,742,220
固定資産合計	8,436,897	9,519,519
資産合計	32,296,650	34,240,040

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,327,443	2,462,908
短期借入金	1,435,625	1,262,067
未払法人税等	259,374	371,684
前受金	1,775,841	2,110,454
賞与引当金	214,225	147,688
役員賞与引当金	12,720	6,120
その他	1,162,155	1,407,086
流動負債合計	7,187,385	7,768,010
固定負債		
長期借入金	3,768,651	3,496,977
役員退職慰労引当金	283,993	285,381
退職給付に係る負債	534,718	567,374
その他	1,019,403	1,116,996
固定負債合計	5,606,766	5,466,729
負債合計	12,794,151	13,234,739
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,860,905	3,860,905
資本剰余金	3,196,356	3,196,356
利益剰余金	14,674,276	14,753,933
自己株式	△201,578	△201,578
株主資本合計	21,529,960	21,609,616
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	276,828	541,587
為替換算調整勘定	△2,304,976	△1,145,903
その他の包括利益累計額合計	△2,028,148	△604,315
非支配株主持分	686	—
純資産合計	19,502,498	21,005,301
負債純資産合計	32,296,650	34,240,040

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
売上高	5,991,151	5,502,619
売上原価	3,430,232	3,240,523
売上総利益	2,560,918	2,262,095
販売費及び一般管理費	1,661,464	1,688,762
営業利益	899,454	573,333
営業外収益		
受取利息	32,446	29,651
受取配当金	7,686	10,398
為替差益	4,674	467,292
その他	20,814	45,064
営業外収益合計	65,621	552,407
営業外費用		
支払利息	3,857	2,740
その他	1,481	647
営業外費用合計	5,339	3,387
経常利益	959,737	1,122,352
特別利益		
固定資産売却益	1,668	2,993
特別利益合計	1,668	2,993
特別損失		
固定資産売却損	2	892
特別損失合計	2	892
税金等調整前四半期純利益	961,404	1,124,454
法人税、住民税及び事業税	368,623	452,345
法人税等調整額	62,631	△7,396
法人税等合計	431,255	444,949
四半期純利益	530,148	679,504
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△831
親会社株主に帰属する四半期純利益	530,148	680,335

(四半期連結包括利益計算書)

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	530,148	679,504
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,511	264,759
為替換算調整勘定	△47,745	1,159,218
その他の包括利益合計	△60,257	1,423,977
四半期包括利益	469,891	2,103,482
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	469,891	2,104,168
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△686

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	
売上高						
外部顧客への売上高	1,665,363	1,429,743	1,997,789	325,999	572,255	5,991,151
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,665,363	1,429,743	1,997,789	325,999	572,255	5,991,151
セグメント利益	604,779	435,217	276,483	80,244	144,757	1,541,482

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,541,482
全社費用	△269,531
たな卸資産の調整額	△295,323
その他の調整額	△77,172
四半期連結損益計算書の営業利益	899,454

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	日本	
売上高						
外部顧客への売上高	1,229,702	1,214,452	1,813,723	415,463	829,277	5,502,619
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,229,702	1,214,452	1,813,723	415,463	829,277	5,502,619
セグメント利益	374,905	303,000	254,876	109,634	186,491	1,228,908

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,228,908
全社費用	△351,573
たな卸資産の調整額	△145,201
その他の調整額	△158,800
四半期連結損益計算書の営業利益	573,333

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

① 受注状況

製品別	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)		前年同期比	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(%)	受注残高(%)
ストレッチブロー成形機	4,868,480	8,069,588	4,088,929	5,595,873	84.0	69.3
金型	2,136,244	3,413,742	1,908,536	2,926,743	89.3	85.7
付属機器	730,188	1,035,603	338,859	558,820	46.4	54.0
部品その他	692,216	88,449	685,723	94,084	99.1	106.4
合計	8,427,131	12,607,383	7,022,049	9,175,521	83.3	72.8

② 販売実績

製品別	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)		前年同期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
ストレッチブロー成形機	3,288,161	54.9	2,888,759	52.5	87.9
金型	1,649,670	27.5	1,608,342	29.2	97.5
付属機器	328,628	5.5	323,318	5.9	98.4
部品その他	724,690	12.1	682,198	12.4	94.1
合計	5,991,151	100.0	5,502,619	100.0	91.8